

## Lip cover type のマウスピースを用いた経口内視鏡による咽頭観察の研究

### 1. 研究の対象

2018 年 3 月から 7 月までの間に当院で上部内視鏡検査を受けられ、検査時に同時もしくは過去の食道癌の既往をお持ちの方。

### 2. 研究目的・方法

食道癌と頭頸部癌は重複癌が多いことが知られており、食道癌の既往のある患者は頭頸部癌に注意をして内視鏡観察を行う必要があります。咽頭観察に有用とされる Valsalva 法は通常、経鼻内視鏡もしくは特殊なマウスピースを必要とします。当科ではこれまでに既存の小児用マウスピース (Lip cover type のマウスピース) を用いて行う Valsalva 法を考案し通常診療として実践してきたため、今回、その観察記録をもとに有用性を評価します。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、内視鏡の検査所見、カルテ番号等

試料：なし

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

大阪国際がんセンター 消化管内科 石原立

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

研究責任者：消化管内科 石原立

-----以上